

る。水疱内容は容易に血性となる。治癒部には瘢痕, 色素沈着を残さない。骨の萎縮は確認できていない。両親および本人ともに梅毒血清反応は陰性。肝機能と血清蛋白分画正常。皮膚生検で炎症像なく, 水疱は基底膜部にある。現在栄養状態良好, 体重 3800 g。一応 Herlitz のいう致死型と考えられる。

5. 多発性動脈瘤の 1 乳児例

○平沢与枝子, 岸本圭司, 丸山正鷹
(都立墨東)

わたくしたちは敗血症の経過中に, 多発性動脈瘤がみられた 3 才の女兒について報告した。小児の多発性動脈瘤はきわめてまれな疾患で本邦では車田らの報告があるにすぎない。本症例では敗血症の経過中, 同定不能の細菌を分離, ついで両側腋窩ならびに右尺骨動脈に動脈瘤と思われる腫瘍をみだし, 動脈撮影により確認した。臨床的には, 明らかに細菌感染に起因したものと考えられたが, 病理組織学的には高度の内膜肥厚が主病変であり, 血栓性動脈炎, および活動性炎症過程などの所見がない点などから, 細菌性因子は一応否定され, そこでわたしたちは動脈瘤の成立過程として, 先天性の myopathic を併存していた結果, 動脈瘤が形成されたものと解釈した。以上, 小児においてきわめてまれとされている多発性動脈瘤について若干の考察を加えて報告した。

6. 2 カ月乳児の 1 側胸腔を占める巨大な奇形腫の治療例

○竹内 豊, 小松幹司, 横山 宏
(山梨県立小児)
飯田良直, 飯田文良, 丁 栄市
(同外科)

患児は 2 カ月男児で, 3~4 日鼻漏, 咳嗽が続いた後, 呼吸困難をきたして来院した。胸部 X 線像にて右肺野の陰影欠損を認め, 横隔膜の下降がみられた。穿刺では微量の透明な液を得たのみであり, 感染症状も著しくなく腫瘍を考えて断層撮影を行なった結果胸腔全体を占める巨大な腫瘍が疑われ開胸術を行なった。腫瘍は後縦隔より発生し, 右側胸腔を占める巨大な充実性のもので, 割をいれると, 内に軟骨を含んでいた。組織学的所見では, 中枢神経, 骨軟骨, 骨髄, 筋, 胃腸管上皮の各組織を含む奇形腫であり, 悪性像は認められなかった。患児の術後経過は順調で 3 週間で退院した。初期 X 線診断が困難であった巨大な胸腔内腫瘍を外科的に摘出し得, 充実性であるにもかかわらず悪性像を認め得なかった奇

形腫を経験したので報告した。

7. 片側および両側水腎症の 3 例

○大川澄男, 高山 徹 (日赤中央)

乳児の I.P. は, 腸内ガス貯留, 腎機能の未熟性から, 判読困難な場合が多いが, われわれは, 患児を 24 時間絶食, 点滴で維持し, Second inj 法, 造影剤持続点滴法, さらに Pneumoren を適宜併用することにより, 明瞭な腎盂像を得ている。今回は 3 例の先天性水腎症を報告する。

第 1 例: 1 才 1 月の男児, 腹部腫瘍で入院, I.P. にて左腎盂像の欠如, Renogram, Angiography にて片側性水腎症を確定, 摘出術施行, P-V junction の狭窄であった。

第 2 例: 11 月の男児, 膿尿にて入院, I.P. にて左水腎症を確定。尿路整形を前提とした Nephrostomy を施行, 経過観察中である。

第 3 例: 7 才の男児, 両側性の巨大な水腎症—U-V junction の狭窄—本例も Nephrostomy を施行, 腎機能の回復をまって, 尿路整形術を行なうべく経過観察中である。

質 問 吉松 彰 (墨東)

- 1) 第 3 例は手術を行なったか。
- 2) 膀胱尿管逆流現象を伴った例が 2 例あるが, UB 接合部の狭窄と関係するか。

解 答

- 1) 第 3 例は, 尿路の Plastik を前提とした Nephrostomie を施行, 現在経過観察中である。
- 2) Open type の Hydronephrosis は容易に逆流現象を起こすし, 弁膜形成による Stenose でも逆流現象は起こりうると思う。

8. 先天性副腎機能低下症と思われる新生児の 1 剖検例

○佐々木望, 竹石芳光, 齊藤三夫
(葛飾日赤)

満期正常産の新生児で, 生下時より皮膚の暗褐色の着色があり, 臨床上, けいれん, 無呼吸発作, 細い高い泣き声, 嗜眠などの低血糖によると思われる症状が激しく, 検査上空腹時血糖 10 g/dl 以下と極度の低値を示していた。その他軽度の Na 減少, K 高がみられた。剖検では副腎の高度の形成不全がみられ, 左副腎の欠損, 右側は粟粒大の 2 小結節が腎上極脂肪組織に埋没されて存在し, 線維性被膜につつまれ, 0.4 × 0.5 × 0.3 cm (2 つ合わせて) で組織学的には三層構造は明らかでなく,